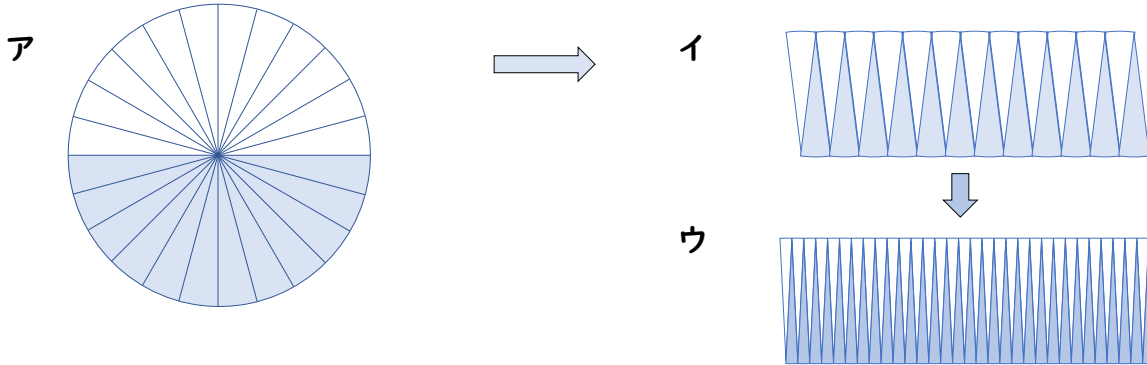




アの円を同じ大きさのおうぎの形に切ってイのような形に並べ、円の面積の求め方を考えます。次の( )の中にあてはまることばや式をかきなさい。



- ① アの円をおうぎの形に細かく等分して並べたイの形は、細かく等分すればするほどウのように( )になると考えられます。
- ② ウの縦の長さは、アの円の( )と同じです。
- ③ ウの横の長さは、アの円の( )の半分と同じです。
- ④ ウの横の長さは、 $\text{直径} \times \text{円周率} \div 2$ で、これは、( )  $\times$  円周率になります。
- ⑤ 円の面積は、ウの縦  $\times$  横、すなわち( )の式で求められます。
- ⑥ 円周率はふつう( )を使います。



次のような円の面積を求めましょう。

① 直径 8 cm の円

式

答え

② 半径 6 cm の円

式

答え

③ 半径 7 cm の円

式

答え

④ 直径 4 cm の円

式

答え

